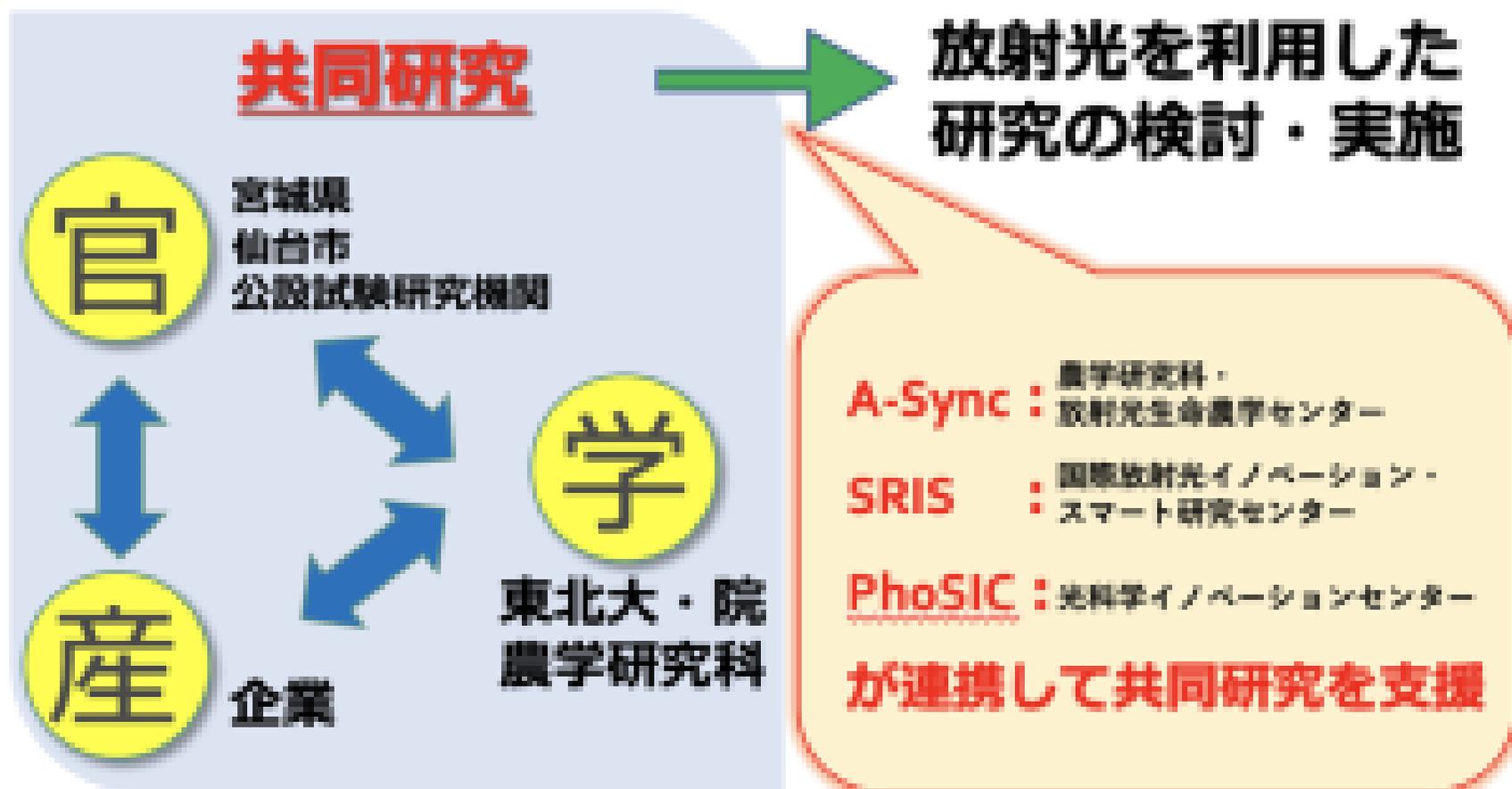


## 令和4年度 KCみやぎ産学共同研究会事業 パンフ公開

Nano Terasu（2024年4月利用開始の次世代放射光施設）の利活用を目指し、私達のセンターA-Syncが主体となり、多くの研究機関、地元企業、行政と共同で研究を進めています。今年度の成果、「放射光による農畜水産物・食品の測定・評価技術の開発と企業・地域課題解決のための包括的利用システム構築」のパンフを公開します。



東北大学大学院農学研究科では、『産』企業『官』宮城県・仙台市・公設試験研究機関『学』東北大学大学院農学研究科が連携する共同研究を実施しています。（共同研究は、放射光の利用を前提とするものに限りませんので、お困りごとがありましたらお気軽に大学院農学研究科にご相談ください）共同研究のなかで放射光を利用した問題解決を検討する場合、A-SyncがSRISやPhoSICと連携して共同研究を支援します。（支援内容：測定手法の検討、測定の実施、解析など）